



宮ノ陣

校訓

自主
友愛
真理

志をもって意欲的に学び自律心と
感謝の心をもつたくましい生徒
“ 凡事徹底 ”

《 文責 》 校長 野中 昭秀

「久留米市学力・生活実態調査」の結果について

先日、久留米市教育委員会から、1・2年生を対象として4月に実施された「久留米市学力・学習状況調査」における市立中学校全体の結果が届きました。



この調査は、「教科に関する調査」と「生活習慣や学習環境等に関する調査」の2つの内容から実施されています。このうち「教科に関する調査」については、ペーパーテストにより測定できる学力の一側面を調査したものであり、本校生徒の学力のすべてを表すものではありませんが、確かな学力を育てていく上で重要なものと考えています。

今回、本校1・2年生に関する学年別の調査結果の概要を「生活習慣や学習環境等に関する調査」の結果の概要とともにお知らせします。

《 1年生 》… 小学校6年生までの学習内容から出題

◎ 国語、数学については基礎・活用ともに課題があるといえそうです。

- 国語：今回出題された6つの領域のうち、『情報の扱い方に関する事項』と『言語文化に関する事項』は概ね満足できる状況にあります。その他の4領域特に、「話すこと」においては、聞き手が理解しやすいように話全体の構成を工夫すること、「書くこと」においては、文と文とのつながりを意識して分かりやすく書くことに課題が見られます。今後は、1つの内容を1つの文に簡潔に書いたり、2つ以上の内容を、必要に応じて1つの文にまとめて書いたりする活動を設定します。
- 数学：今回出題された数学科の4領域に課題が見られます。特に、「図形」においては、面積と体積を求めること、「変化と関係」においては、比例・反比例の関係を x と y を使って表すことに課題が見られます。今後は、中学校1年生で新たな単元を学ぶ前に、小学校の復習を行いながら授業を進めていきます。

《 2年生 》… 中学校1年生までの学習内容から出題

◎ 国語、英語はおおむね良好な状況です。数学については基礎に課題があるといえそうです。

- 国語：今回出題された国語科の6つの領域の全てにおいて、概ね満足できる状況にあります。今後は、意欲的に課題に取り組めるように学習課題を工夫したり、授業展開を工夫したりする指導の充実を図っていきます。
- 数学：今回出題された数学科の4つの領域のうち、『データの活用』は概ね満足できる状況にあります。しかし、その他の領域特に、「数と式」においては基礎的な1次式の減法の計算問題を解くこと、「図形」においては、角の二等分線の性質や円錐と円柱の体積の関係についての理解に課題がありました。今後は、単元の終わりに単元テストを行い、学習の振り返りを行います。また、定着していない部分については、単元テストの再チャレンジを設定することで、定着を図ります。



- 英語：今回出題された英語科の3つの領域とも概ね満足できる状況にあります。今後は、英語の語彙や基本的な表現を推測しながら読み、自分の考えや気持ち等を伝え合うことができるように交流活動を工夫するなどの指導の充実を図っていきます。

《生活習慣や学習環境等に関する調査》

生活習慣や学習環境等に関する調査の質問のうち、「とてもそう思う」という明確な「肯定回答」を望ましいとする質問項目のうち、1・2年生のどちらも全国平均を上回っている主な項目を紹介します。

- 家の人は、かけがえのない存在だと思う。
- 家の人は、気持ちを分かってくれる。
- 気持ちを分かってくれる友達がいる。
- 気持ちを分かろうとしてくれる先生がいる。
- 勉強やスポーツ、習い事、趣味等で、今頑張っていることがある。
- 学校の規則や、クラスで話し合って決めたことを、守っている。
- 小さい子やお年寄りが困っているときは、迷わず手助けする。
- 自分のクラスでは、みんなが掃除当番や係の仕事を、責任をもってやっている。
- お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加している。
- クラスのみんなは、係や当番の仕事を責任持って行っている。

【課題として考えられる項目】

- 『学校の授業以外に、平日1日にどれくらいの時間勉強をしますか。(塾などの時間を含む)』という質問に対し、「全くしない」または「30分未満」と回答した生徒の割合 【1年生：約42% 2年生：約44%】
- 『平日、1日どれくらいの時間、テレビや動画を見たり、インターネットを使ったゲームをしたりしますか』という質問に対し、「4時間以上」と回答した生徒の割合 【1年生：約31% 2年生：約21%】

今後は、本校の生活・行動規範の柱である「凡事徹底」と「メディアコントロール」の取組と、家庭学習の取組について、学校・家庭・地域一体となって充実を図っていきます。

【今後大切にしていきたい項目】

- ★ 『近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか』という質問に対し、「いつも自分からする」と回答した生徒の割合 【1年生：約24% 2年生：約40% (全国平均は33%)】

「いつも自分からする」または「だいたい自分からする」と回答した生徒の割合は、1年生約80%、2年生が約83% (全国平均は77%) となっており、肯定的な回答をした生徒の割合は、全国平均よりも高く、全体的にはあいさつができています。今後は、学校だけでなく、宮ノ陣という地域全体にあいさつの輪を広げていくためにも、「いつも自分からする」といった子どもたちを増やしていきたいと思います。子どもたちには、地域の方に出会った際にも、「おはようございます」「こんにちは」とあいさつをするように話をしていきますので、保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、あいさつを返していただけると幸いです。

